（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	ｉBLENDぴぃす（放課後等デイサービス）

公表日　　年　　月　　日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。			利用定数に対して十分な広さを確保している。	スペースの効果的な利用について検討し、改善しながらの運営を図る。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。			利用定員に応じた、職員配置をしている。	適正配置の維持に努めていく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。			生活空間に必要なもの以外は配置せず、道具などを使用する際に出すなどして、清潔で安全な空間の確保に努めている。	今後も継続して環境上の配慮に努めていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。			常に清潔感、児童が遊びやすい環境を提供できている。	環境の維持に努めていく。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		2	スペース不足、個別で落ち着ける場所が常設できていない時もある。区切っても音がある。	パーテーション利用等により、対応している。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。			全職員が情報を共有して対応している。	職員の連携の維持に努めていく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。			年1回の評価を実施。(今回が1回目)	保護者の移行等を評価表で確認し、業務の改善につなげて行く。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。			その日その日にあった出来事を、利用者が帰ってからの時間や朝礼で共有しすぐに実施している。	業務に関する意見のほか、職員の処遇等に関する意見にも対応する体制を構築する。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		1	本年は未実施。	コンサルティング会社の業務点検、業務指導等について企画中。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。			グループ法人内で各種研修を実施しているほか、外部研修の参加支援等を行っている。	職員の要望等にも対応した研修計画を実施して、効果的な研修を計画していく。
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。			契約時、更新時等に保護者に対して支援プログラムを説明して理解を得ている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。			適切に計画を作成している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。			職員間で意見交換した上で、児発管が支援計画を作成している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。			職員間で共有を図っているほか、児童ごとに支援計画をファイリングし確認できるようにしている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。			行っている。	適宜検討を加えながら、継続して実施していく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。			職員が一体となり立案している。	検討を加えながら、継続して実施していく。

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。			計画を作成する際に、プログラムが固定しないように配意している。他事業所のプログラムについても研究し、更新を図っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。			個別活動と集団活動を融合させた支援計画を作成し、計画に基づいた支援を行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。			適正に実施している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。			支援終了後に職員間で情報を共有している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。			定期的に、または必要に応じて情報交換を行っております。	今後も継続して実施していく。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。			整えている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。			保護者様の同意を得て、必要に応じて行っております。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。			保護者様の同意を得て、必要に応じて行っております。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		1	行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		3	現在はまだ実施できておりませんでした。	今後検討して実施できるようにして参ります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。			参加しています。	今後も参加してまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。			行っている。	LINEや送迎時のフィードバック、相談を承っております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。			現在はまだ実施できておりません。	今後検討して実施できるようにして参ります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。			日頃のフィードバック時や、面談時にお伺いし個別支援計画や支援に反映させられるよう努めております。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。			行っている。	必要に応じて、ご相談に応じられるよう努めております。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		2	現在はまだ実施できておりません。	今後検討して実施できるようにして参ります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。			苦情があった際には、真摯に受け止め、迅速に対応できるよう努めております。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。			行っている。	状況に応じた配慮や工夫ができるよう、今後も検討しながら行ってまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		2	地域の方からのご希望に沿い、ご見学のご要望にお応えいたしました。	今後も事業所運営にご理解いただけるよう、検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。			行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。